

# 山形県私学フェスティバル

今だからこそ前に進もう  
新しい私学へ！めざせ完全無償！！

We♥私学  
私学も無償に

2020  
**10/3** (土)

霞城セントラル1Fアトリウム

**10時~13時**

私学Saイコー😊

10:30 オープニング

- ・書道パフォーマンス①
- ・各校アピール

11:00 セレモニー

- ・山本学園高校  
書道パフォーマンス
- ・実行委員長あいさつ
- ・三者による意思表明
- ・来賓あいさつ
- ・合唱「パプリカ」



主催 私学フェスティバル実行委員会 お問い合わせ先 TEL023-645-5604

後援 山形県・山形市・山形県教育委員会・山形市教育委員会・山形新聞・山形放送・朝日新聞山形総局・読売新聞山形支局・毎日新聞山形支局・産経新聞社山形支局・河北新報社・NHK山形放送局・(株)山形テレビ・(株)テレビユー山形・(株)くらぼテレビジョン・(株)エフエム山形・山形コミュニティ放送(株)・(株)ダイバーシティメディア



第43回私学フェスティバルにお集まりいただきありがとうございます。実行委員会を代表いたしましてご挨拶申し上げます。新型コロナウイルス感染症が未だ収束していない中、ご参加いただき御礼申し上げます。

2010年に就学支援金制度が導入されて以来、この制度は私学に通う生徒と保護者にとって大きな役割を果たしてきました。今年度、政府は「私立高等学校授業料の実質無償化」という予算項目を立て、支援の対象を大幅に拡充しました。また、山形県も独自の授業料補助を910万以下の世帯に対して大幅に拡充してくれました。

このように制度は大きく前進しましたが、それでもなお私たちが私学助成を求める運動を続けるのは、教育投資が国の将来に大きく影響すると考えるからです。教育の歴史を顧みれば、大英帝国は19世紀に公教育制度の整備が遅れたことで20世紀には衰退の一途を辿り、1918年に世界最初に中等教育まで義務教育にしたソ連はその後の教育投資を疎かにしたことで最後は崩壊し、アメリカは教師の待遇改善をせず教員志望者が減少したことで、今や製造業は保護貿易策をとるまでに衰退しました。一方、フランスやドイツでは、市民革命期から教育は私事ではなく国民全体の利益になると理解され、着実に公教育制度を整備し、第二次世界大戦後には大学まで授業料を無償化しました。以降、両国は、経済的・政治的に比較的安定し、着実に発展しています。

我が国がこれからも続く熾烈な国際競争を生き残るためには、創造力をもった人材が不可欠です。この教育目標を達成するには、今以上に広く教育の機会を拡大し、多様な教育の方法を取り入れることが必要です。そのためには教育の無償化が不可欠であり、また、私立学校を振興することが必要です。今後も私立学校のためというよりは、我が国の将来のために私たちの運動にご理解とご支援をお願い申し上げます。

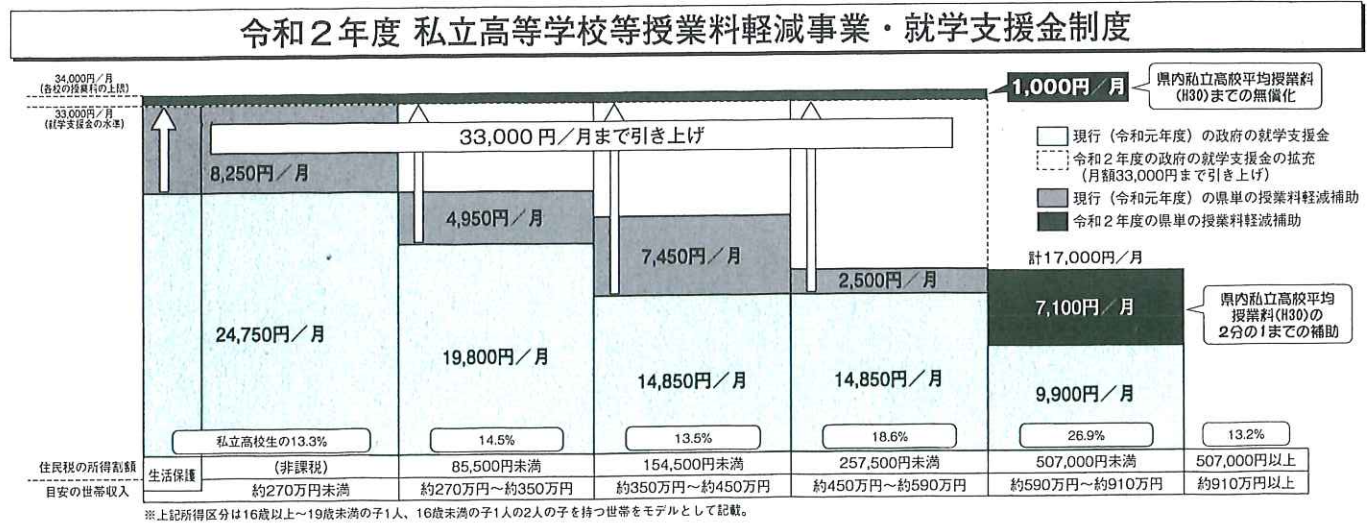
東海大学山形高等学校 2年生 三浦 崇 椰

私は私学フェスティバル高校生実行委員会（通称YPF）の活動する中で、昨年は県知事や国会議員の方々とお話しをする機会を得ました。どなたも、私学助成運動に深い理解があり、改善に向け努力していただいていることが伝わりました。同時に私がその時感じたのは、皆様が私たち高校生にかける「期待」でした。私も来年度で18歳になり選挙権を得ます。私たちが政治に関心を持ち、行動していることに対して懇談中熱い視線を注がれ、とても緊張したのを覚えています。

新型コロナウイルスで世界が覆われた今年の8月、全国の仲間と交流の場を求めて「オンライン全国高校生サミット」が開催され、私たちも参加しました。そこではコロナ禍の中、懸命に生徒会活動や自主活動に取り組む各県の様々な実践が報告されました。その会議の中で私たちの胸に刺さったのは「高校生は微力だけど無力じゃない」という言葉です。

今年実現を見た就学支援金制度の前進は、私たちの先輩たちが届け続けてくれた思いが一つの形となったものでした。声を上げ、行動し続けることで世の中が変わることを、先輩たちは教えてくれました。その恩恵を受けられた高校生の一人として、私は先輩たちの思いを忘れず、これからも繋いでいかなければならないと感じています。

授業料問題は全世帯を対象にした授業料完全無償化に向け、また、学費そのものの無償化に向け、新たな段階にきました。まだまだ私たちは声を上げ続けなければなりません。そして、コロナに負けないで、繋がり続けなければなりません。これからも未来を作る子どもたちが安心して学べるよう、皆さんの協力をお願いします。





# 7,088通のハガキに書かれた“私のひとこと”

要望書を手渡す渡辺誠一  
会長（右）  
― 県庁



私学助成拡充向け  
県に要望書を提出  
県すずめる会

県内の私立高校関係者でつくる県私学助成をすすめる会（渡辺誠一会長）は11日、県庁を訪れ、吉村美栄子知事に私学助成の拡充などを要望した。

私立学校の授業料補助については今年4月から国の就学支援金制度が大幅に拡充され、県の補助と合わせれば、世帯収入が590万円未満の場合は実質無償と

なっている。一方で590万円から910万円未満の世帯は負担が残っているほか、910万円以上の世帯へは直接的な補助がない。

要望書では授業料補助の増額と新設のほか、現在は生活保護世帯と交通事故遺児のみが対象となっている入学金と入学時納付金の補助対象の拡充などを求めた。

渡辺会長のあいさつに続き出席した保護者らが「子どもたちが希望する勉強ができるよう支援をお願いしたい」などと訴えた。要望書と、生徒や保護者が寄せた7088通のはがきを受け取った吉村知事は「厳しい財政状況ではあるが、できる限り支援していきたい」と述べた。

（近岡国史）

9月12日（土） 山形新聞

親の負担を軽くしたい。また、自分も経済的な不安を抱え込みに学校に行きたいので、補助の増額をお願いします。

経済的な理由で、私立に入りたかった子が公立に入学し、後悔している子が、実際身近にいます。一度しかない人生、行きたい高校に行けないという子供達の心の負担を軽くする為、公立私立平等に教育が受けられるよう、お願い致します。

子供の希望する進学先が私立高校であった場合、経済的な理由で、あきらめたりすることがなくなるよう、私学助成の増学をお願い致します。

娘は中三時オノンスクールで訪れた、校風と部活や先輩を賞賛し、私立高を選びました。よりすぐりの選手を集められる私立高なら、環境は引退した今、選択し良かったと親子共々思い返す。部活と勉強の両立をはかるに、助成があるのはありがたいです。

シングルマザーで経済的に余裕はないのですが、子供の夢を応援したいと思い、私立高校に入学させました。でも、お金が足りなくなると子供の夢をみくらめさなくてはならなかったらどうしようといつも心配です。

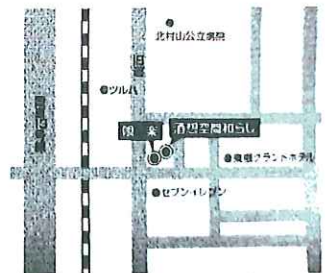
家計が急変し、子どもは部活動継続で不安。そんな、子どもたちの心の負担を軽くしてあげたい。

酒想空間

和らじ waraji

和らじ 別荘

東根市温泉町一丁目7-5  
TEL 0237-43-4343  
ランチ 11:00~14:00 (L.O 13:30)  
居酒屋 17:30~24:00 (L.O 23:20)  
木曜日不定休(予約可)



とんかつ とん八



平田牧場産三元豚直送・山形県産はえぬき・西藏王高原キャベツ

本店 ☎023-644-2689 イオンタウン南陽店 ☎0238-50-1560  
寒河江店 ☎0237-84-2904 山形成沢店 ☎023-687-0222  
米沢店 ☎0238-26-8525 新庄駅東口店 ☎0233-32-1230  
さくらんぼ東根駅前店 ☎0237-41-1277  
山形鳴店 ☎023-682-7185 【新店】山形北インター店 ☎023-615-6465

お問い合わせ・詳細情報は公式ホームページから <https://ton8.jp/>



TOKIO MARINE TNP

東京海上日動パートナーズ東北

山形支店 山形支社  
【提携代理店】

櫻井 敏弘

株式会社東京海上日動パートナーズ東北  
山形市城西町4-4-16ダイヤ1城西B-2F 〒990-0832  
TEL : 023-666-7635 FAX : 023-666-7645  
MOBILE : 080-3149-6939



# メッセージ

## ありがとうございました

第43回私学フェスティバルの開催において、山形県知事・国会議員・県議会議員・山形市議会議員の多くの方々からメッセージを頂きましたので、以下にご紹介いたします。なお、議員の方々は五十音順とさせていただきます。また、10月2日（金）までに届きましたものを記載しました。

第43回私学フェスティバルが開催されますことを心からお喜び申し上げます。

各私立学校におかれましては、それぞれの建学の精神に基づいた個性豊かな特色ある教育を实践され、数多くの有為な人材を育成し、社会に輩出してこられましたことに深く敬意を表します。

私は、知事就任以来、私立高校への運営費助成や保護者の皆様の経済的負担の軽減、耐震化対策への支援など、私立高校に通う生徒の皆さんの教育環境の充実に力を入れてきたところであり、特に今年は、学校における新型コロナウイルス感染症対策などへの支援も行っております。

県といたしましては、本県公教育の一翼を担っている私立高校のより一層の振興のため、今後とも、できる限りの支援をしてまいりたいと考えております。

本日のフェスティバルは、新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら例年と異なる開催になることですが、将来の山形を担う若い力が集結し、私学発展への思いを存分にアピールしながら交流を深められるとともに、私学の魅力がより多くの方々に伝わることを期待いたします。

結びに、フェスティバルの御盛会と御参会の皆様方の御健勝を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

山形県知事 吉村美栄子

第43回私学フェスティバルの開催を心からお祝い申し上げます。

日頃より私学教育の振興ならびに青少年の健全育成に格別のご尽力を賜っております関係者の皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。

本日は、私立学校間の活発な交流が図られ、私学助成の拡充を訴えるよき集いとなり、より魅力ある学校づくりにつながりますようご期待申し上げます。

フェスティバルのご盛会を祈念致しますとともにご参会皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

衆議院議員 加藤鮎子

第43回私学フェスティバルのご開催、おめでとうございます。

私も中学校、高校と私学で勉学に励みました。自身の経験を踏まえ私学で学ばれるみなさんと御家族にとって、より良い環境づくりができるように努めてまいります。

学費補助や、コロナ対策のために学校施設の充実など、これから取り組まなければならない課題について山形県のみなさんと協力して環境整備を図っていきます。

日本で暮らす学生が、どの地域でも、どんな環境でも、学ぼうと思う限り、自由に食欲に学び成長できる社会にしていかなければならないと思います。私自身も中長期的に現場起点でしっかりと勉強していきますので、みなさんのご意見などありましたら、お聞かせいただければ幸いです。

山形県内の私学のますますのご発展をお祈りし、私からのメッセージとさせていただきます。

衆議院議員 鈴木憲和



第43回私学フェスティバルの開催、誠におめでとうございます。

新型コロナ感染拡大、そして豪雨災害と私たちを取り巻く環境は悪化しております。

こういう時代こそ、なおさら教育の重要性が求められます。

このフェスティバルを期に益々の私学発展、目的達成を御祈念申し上げお祝いいたします。

山形県議会議員 鈴木 孝

第43回私学フェスティバルの開催を心からお慶び申し上げます。

日頃より私学教育の振興・発展に向けて、多大なるご尽力をいただいております教職員の先生方を始め、関係各位の皆様方に、心から感謝と敬意を表します。

また、今年の初頭から始まった新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、生徒や保護者、そして、学校の先生たちが困惑・混乱している状況の中、本県の学校教育現場における感染防止などの対策や対応をいただき、改めて感謝を申し上げる次第です。

次代を担う子供たちが「建学の精神」のもとに、すべての人々に包括的かつ公平で質の高い教育の機会が提供できるよう、そして、魅力ある私学教育の充実が図られるように、私も一層努力して参りたいと存じます。

結びになりますが、日頃のご厚意とご鞭撻に対し深く感謝申し上げますとともに、私学教育のさらなるご発展とご参会の皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げお祝いのメッセージいたします。

山形県議会議員 高橋 淳

日頃のご高配に感謝申し上げます。都合により出席できません。ご盛会をお祈りいたします。

山形県議会議員 船山現人

第43回私学フェスティバルが盛会のうちに開催されますことに、誠におめでとうございます。

今年度においては、新型コロナウイルス禍のもとでの開催にて、配慮に格別のご努力されておりますことに敬意を表します。

皆様が訴えております「私学教育の改善」、「公私立間格差の是正」、「授業料の負担軽減」等の活動が、広く県民に届き、理科が深まりますようご期待申し上げます。

私も皆様方と共に私学振興と教育の改善に向け活動させていただきます。

結びになりますが、私立学校の益々のご発展とフェスティバルのご成功を心よりお祈り申し上げます。

山形県議会議員 松田敏男

本日、第43回私学フェスティバルが開催されますことに、心からお祝いを申し上げます。

本日はご案内を頂きましたが、公務が重なり出席することができません。何とぞご了承をお願いします。

日ごろから、私学教育の改善に向け取り組んでいらっしゃる皆様に、心から敬意を表する次第であります。

子供達の教養を高めるとともに、豊かな人間性、創造性及び健やかな身体を養い、社会人として必要な資質を養うことは、次世代を担う子供達には、最も重要なことであり、その中で私学教育も大きな役割を担っていると認識している次第であります。

私学教育環境の改善等が早期に実現されるよう心からご祈念申し上げますとともに、私も微力ながら頑張ってお参ります。

結びに、今フェスティバルのご盛会並びに関係各位及び参加者皆様のご健勝を心からご祈念申し上げましてお祝いの言葉いたします。

山形県議会議員 森谷仙一郎